

平成29年6月1日



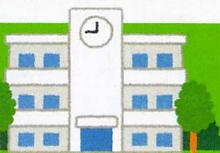
第109号



あまぬまだより

<http://www.suginami-school.ed.jp/amanumashou/>

杉並区立天沼小学校



新たな歴史がはじまる

校長 福田 晴一

平成20年4月1日、杉並区立天沼小学校が児童数388名で開校しました。杉並区初の統合新校として、80年近い歴史のある杉並第五小学校と若杉小学校を閉校してつくられたのが、私たちの学校「天沼小学校」です。開校は、旧・若杉小学校の校舎で迎え、三年後の平成23年1月に現在の地(杉並第五小学校の跡地)に教育活動の場を移しました。今年度、開校10周年を迎えるにあたり、保護者の皆様、地域の方々に少しでも、私たちの天沼小学校を知つていただきたく、巻頭に統合協議会の記録から開校までのエピソード、そして今日までの足跡を記します。

「校名と校章」

杉五小・若杉小とも「天沼地区」にあることから、学校名を「天沼小学校」としました。校名の「天沼」を中心据え、両校の校章デザインも生かし「杉の枝」と「杉の若葉」を月桂冠のように環状に配し子ども達が称えられるよう作成されました。

「校歌・世界は不思議でいっぱいだ」

『杉並を代表する文化人』、今春、リニューアルさ

れた区報の巻頭を飾りました、谷川俊太郎先生に作詞を、そして息子さんの谷川賢作さんに作曲を依頼し、完成したのが「世界は不思議でいっぱいだ」です。天候から揺るがせない自然を背景に、子ども同士の心の触れ合いを基盤に、探究心を打ち出し、次世代につなげる心身の健やかな成長を託した素晴らしい校歌です。

「コミュニケーションマーク」

校章図案は、子ども達からも募集しました。その結果、多くの逸品が寄せられ、これを活用しないのは惜しいとの考え方から、「天沼小、子ども達がはじけている感じ」の図案をコミュニケーションマークとして採用されました。現在のアリーナ中央に描かれているマークです。

開校からの足跡を追うと、教育活動の充実に伴う児童数の増加、数々の研究活動・発表会があります。それらを支える、学校運営協議会(CS)と学校支援本部(AW)、そしてPTA、地域を含めた尽力が度重なる文部科学大臣表彰となりました。

年度	児童数	学級数
H20	383	14
H22	382	14
H24	429	16
H26	493	18
H29	584	21

年度・研究発表等	
H23	規範意識を高める(小中連携)
H25	全国学校体育研究会
H27	東京都放送教育研究大会
H28	放送視聴覚教育全国大会
H29	杉並ICT教育フォーラム

年度・文部科学大臣表彰名	
H23	優良PTA
H25	キャリア教育優良校
H27	地域による学校支援活動
H24	第38回 東京建築賞奨励賞 (エコスクール、斬新なデザイン)

今秋の開校10周年に向けて、子ども達にも、保護者の皆様にも、地域の方々にも記憶として残る行事等を考えています。過日、配布しました「天沼小学校がめざす教育の紹介」や、3日(土)開催の「も

っと知ろう、聞こう、見よう 天沼小を!!」で、私たちの学校「天沼小学校」と一緒に考え、支えていただきたいと思います。そして、春開催の運動会を盛り上げてください。

★★ 今月の目標 ★★

生活

清潔に過ごしましょう

保健

歯を大切にしましょう

給食

清潔に気をつけて
食事をしましょう



6月の行事予定

日 曜	行 事 予 定
1 木	いのちの教育月間
2 金	こだま移動教室終・内科検診 45
3 土	
4 日	
5 月	全校朝会 安全指導 委員会③
6 火	全校練習Ⅲ ハピスタ
7 水	4時間+運動会係③
8 木	全校練習予備
9 金	前日準備(4年以下4時間)
10 土	運動会
11 日	運動会予備日
12 月	10周年開校記念日(振替休業日)
13 火	5時間かけあし 235 (運動会再延期予定日)
14 水	特時B
15 木	読書 火曜時程 不審者対応避難訓練
16 金	読書
17 土	
18 日	
19 月	健康朝会 クラブ活動③ 校庭開放中止
20 火	体力調査① 読書 ハピスタ 校庭開放中止
21 水	体力調査② 読書
22 木	5時間 集会 水泳指導始
23 金	天沼FP146 前日検診 6 教育実習終
24 土	
25 日	
26 月	5時間 全校朝会 弓ヶ浜移動教室6始
27 火	かけあし 235 ハピスタ
28 水	読書14こ 弓ヶ浜移動教室6終 口腔保健指導3こ 茶道2
29 木	5時間 読書 音楽鑑賞教室6
30 金	5時間 かけあし 146 (社会科見学3は9/19へ変更)

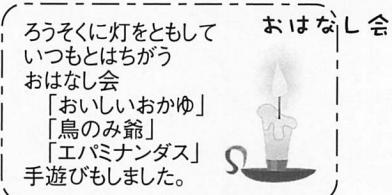
学校支援本部コーナー

天沼小学校支援本部(あまぬまワンダラーズ)の活動を紹介します

5月のハピ스타は、講談・プラバン工作・

おはなしを楽しむ会の豪華3本立て!

学年に応じた内容で参加した約60名の子どもたちは、いつもの授業とはちがう体験ができて大満足でした。ゲストティーチャーや保護者サポーターの皆様、本当にありがとうございました。



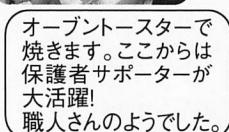
講談

「やあやあわれこそは…」
ぼくもわたしも
小さな講談師!



色鉛筆で絵を描いて

プラバン工作



オープントースターで
焼きます。ここからは
保護者サポーターが
大活躍!
職人さんのようにでした。

学校運営協議会コーナー

私たち天沼小学校運営協議会は、ここに集う保護者、地域、教職員の皆さんとの様々な声を学校運営に反映させ、皆さんに必要な情報を正しく伝え、皆さんに学びの場を提供し、さらに教育活動の課題解決のため「場づくり」をする役割を担っています。学校運営協議会では、毎年、保護者、地域、学校が一体となって一つのテーマのもとで子どもたちの育成にあたりたいと話し合っており、今年度のテーマは「しっかりと話をきこう」です。子どもたちの話をしっかりと受け止める、その大人の姿勢を子どもたちに示すといった「しっかりと話をきく」環境づくりに取り組んでいきましょう。



福田校長

井上 尚子	薩日内信一
朝倉 紘治	神谷由美子
新井 美和	高橋 武郎
生重 幸恵	中原 徹
大石 秀明	福原 礼奈
岡田 将彦	(席順敬称略)

ICTコラム～その1～

杉並区教育課題研究校として、タブレット活用を実践して4年目を迎えました。そんな中で、先日、「エリート少年 ビットコインを使って詐欺事件」という報道がありました。元有名進学校に通っていた少年がハイテク技術を使って犯罪を犯したということで、話題になりました。警察関係者は、「取り締まる側も、同じようなレベルのリテラシーが必要」と語っていました。

『アクセルとブレーキ』

天沼小4年生以上の子どもたちのタブレット活用能力はアクセルを踏むがごとく急速に伸びていて、将来に不安を覚える場面も時々あります。ですので、今年は子どもたちがタブレットを正しく使えるように、ブレーキとして情報モラルをしっかり身に付けさせたいと考えています。



今までのこと(続いていること)

小・中連携

天沼中・沓掛小・天沼小の三校連携(AKA)でも活動しています。小学1年生から中学3年生までのおすすめの本110冊のリストをもとに、冊子を子どもたち一人一人に配り、それぞれの学校で読書活動をすすめています。小中9年間にわたる継続した読書力を育てる指導を心がけています。

授業に関連した図書

各教科の指導内容に関連し、授業で紹介した図書や調べ学習の資料を、学年のオープンスペースなど子どもたちに近い場所に展示し学習に役立てています。

また、3年生以上には各学年に国語辞典・漢字辞典をブックラックに用意し、いつでも使えるようにしています。

食育・給食とのコラボ

昨年度は、1年生のトウモロコシのかわむき、2年生のソラマメのさやむきの際に、絵本の読み聞かせ、関連本の紹介・展示をしました。3学期には6年生のバイキング給食で、「ハッピーブックメニュー」として、ぐりとぐらのカステラなど3品を作っていただき、おいしくいただきました。

教室での読書環境

学校で過ごす時間が一番長い教室での読書環境の充実のため、各クラスに学級文庫として多くの本を配置しています。天沼小蔵書からの50冊、中央図書館からの80冊あわせて130冊の本をブックラックにのせ、いつも子どもたちの傍に置いています。

ハッピーブックタイム

3学期の読書週間のイベントとして、先生たちも読み聞かせをしています。図書委員が司会をして、校長先生・副校長先生をはじめ学校中の先生方に協力していただき、どのクラスに誰が来て読んでくれるのが?ワクワクの時間です。いつも違う読み聞かせを子どもたちは楽しみ、図書委員も準備や進行で活躍します。

**子どもたちの
「読む・調べる」
習慣の確立に向け**

図書ファイル・読書記録

子どもたちは個人の図書ファイルを持っています。全学年で読書記録を書き、図書ファイルに綴っています。(1年生は2学期からにしています。)

AKAの冊子同様に学校保管をしています。

朝の読み聞かせとお話会

天沼小で大切にしている読み聞かせ活動も変わらず行われています。「朝の読み聞かせ」と授業で取り組む「お話会」は、学校司書と学校支援本部(絵本の会)、外部講師の先生が協力して続けている活動です。読む本やお話は講師の先生と学校司書とで選び、卒業の時には6年間のプログラムを冊子にしてプレゼントしています。

新しくはじまること



いのちについて考える本

杉並区では5・6月、9・10月をいのちの教育月間としています。今年度、天沼小では「いのちについて考える本」のリストをつくりました。かけがえのない命について考えるきっかけになることを願っています。

6月以降の図書の時間に、全てのクラスで『いのちのおはなし』を読み聞かせ、本の紹介をしていきます。リストは7月にご家庭向けに配布する予定です。保護者の皆さんにも子どもたちと一緒に手にとり読んでいただければと思っています。



あまぬまとしょかん

3月中旬から地下1階で準備をはじめています。このおたよりがお手元に届くころには準備が整い、利用開始の予定です。昨年、読書活動推進協議会で話し合いを重ね、校長先生、副校長先生をはじめ天沼小の先生がた、学校支援本部のみなさまのご尽力により、子どもたちに図書館という場所が用意できることは大きな喜びです。昨



年度、教室での図書の授業は全校で520回ほどになっていました。多くの子どもたちが足をはこび、過ごせる居場所になるように、本と出会える機会に恵まれますように、さらに読書活動を充実させてまいります。



第10回 天沼小学校 運動会



み ど こ ろ

1ねん

団体演技は、「あまぬま VICTORY」です。みなさんおなじみの「銀河鉄道999」と「VICTORY」の曲に合わせて、カラフルな旗をもって踊ります。旗をきれいに見せること、ウェーブでみんなの息を合わせることが目標で、一番難しいところもあります。カッコ良く元気に踊る1年生の姿をお見逃しなく!

団体競技は「紅白たまがっせん」の名の「玉入れ」です。「PPAP」の曲に合わせて楽しく競います。

今回は一瞬で勝敗が決まるので、こちらもお見逃しなく!

徒競走は50メートル走です。直線ではなく、難しいコーナーに挑戦します。自分のコースを最後まで走りきれるよう特訓中です。

一生懸命がんばる1年生に、大きなご声援をお願いいたします。

2ねん

今年の団体演技も沖縄のエイサーです。パーランカーという小型の太鼓を使いながら、踊ります。今年のテーマは、「みんなの気持ちを一つに」です。

全員の動きを揃え、力強く大きな声を出しながら踊るかっこよさや思いきり足を振り上げ、ダイナミックに体を動かして踊る楽しさを表現しようと取り組んでいます。かわいらしさだけでなく、かっこよさも兼ね備えた民舞を披露したいと思います。ぜひ、お見逃しなく!

競技は、50メートル走と紅白かべくずしです。

短距離走は、初めてのカープに挑戦します。全力で走りきることを目指します。紅白かべくずしでは、ボールを思い切り投げる楽しさを味わながら力を合わせてがんばります。

かわいらしくも、逞しくなった2年生の姿にご声援をお願いいたします。

3ねん

3年生の団体演技は「天沼ときめき G ボール」です。大きなバランスボールと一緒に、体も心も弾ませながら運動します。演技の中で力を入れた部分は「動」と「静」をはっきりとさせることです。リズムよく弾んだり、ピタっとかっこよくポーズしたりする練習を繰り返してきました。難しい技の場面ではうまくできるかどうかわかりませんが、温かいご声援をお願いします。

また、「80m走」と「台風の目」も見どころ満載です。90人が本気になって競技に取り組む姿は、きっと迫力があるに違いありません。2年生のころよりも一回り大きくなつた子どもたちの速さや力強さをお楽しみください。

4ねん

今年の団体演技は天沼ソーラン。テーマは「1」。1つの動きに見えるように。心を1つにということを意識して取り組みました。今までのかわいさは捨て、全身から出るかっこよさを感じてください。

競技は80m走と棒引きです。昨年度の経験を生かし、疾風の如く80m走を走ります。コーナーでの走り方も練習しました。棒引きは、作戦が勝利への重要な鍵です。どの棒を取るのかにも注目です。

不撓不屈の精神で練習してきた4年生。活躍をご覧あれ!

5ねん

今年の運動会では初めて天沼伝を行います。6年にアドバイスをもらいながら組体操と太鼓の練習に一生懸命取り組んでいます。練習が始まった5月初旬は不安げな表情を浮かべていた子どもたちがほんどうでしたが、今では自信に満ちた表情で練習に取り組んでいます。様々な技に挑戦し、繰り返し練習を行う事で一人一人の目つきや、取り組む姿勢が日々変わってきた。努力の成果を是非ご覧いただければと思います。

徒競走では120m走に挑戦します。子どもたちの力強い走りに温かいご声援をお願いします。学年競技では「綱引き」を行います。勝利に向かって子供たちが協力し競技に取り組む姿にご期待ください。

6ねん

【短距離走】

高学年の短距離走の見どころは、最後の直線です。ゴール直前までのラストスパートは小学校生活最後のレースということもあり、最後の最後まで負けたくない気持ちが前面に表れ見えがあります。小学校生活最後の走りにご期待ください。

【騎馬戦】

赤と白の大将を中心に相手に勝つための作戦（騎馬の組み方や、攻め方など）を考え練習してきました。6年生の結束力と熱い戦いをぜひご覧ください。

【組体操&和太鼓 天沼伝2017】

天沼小高学年の伝統である『天沼伝』。例年、この天沼伝を下級生や保護者、地域の方が応援してくれます。個人技や2人技、グループ技が次から次へと力強くかつ俊敏に繰り広げられています。技が成功したら大きな拍手をお願いいたします。

組体操の前には伝統の天沼太鼓を披露します。リズムだけでなく、姿勢や表情、声にもご注目ください。一人一人の思いを込めた一打一打が、心に響きます。

【係活動】

演技や競技といった種目だけが活動の場ではありません。運動会全体を支えている5・6年生の係児童の働きにも、ぜひご注目ください。